

砂防出前講座の実施について

平成 18 年 10 月 20 日(金)に、高島市立マキノ北小学校において、5年生の児童を対象に砂防出前講座を実施しました。講座では、まず始めに百瀬川砂防工事の現場で、パンフレットを用いて全般的に砂防について説明した後、百瀬川の堰堤について平面図などを用いて具体的に説明しました。その後、砂防についてわかりやすく書かれた副読本を用いて、土砂災害の種類や発生原因、防止対策、前兆現象などについて説明しました。次に、小荒路地区急傾斜地崩壊対策工事の現場へ移動し、擁壁工や法枠工について説明しました。その後、教室に戻って、講座を受けての感想や疑問点を発表してもらいました。「自分の家の近くが、がけ崩れの危険がある場所だとわかって少し恐くなった。」「土砂災害の危険箇所がたくさんあることを知ってびっくりした。」「土砂災害が起こりそうなときはすぐに逃げようと思った。」などの感想がありました。堰堤や擁壁などの実際の構造物を見ながらの説明は、事業の目的を理解してもらううえで効果的で、児童のみなさんは熱心に話を聞き、土砂災害について関心を持ってくれたようでした。

